

新秋田県立美術館・秋田大学鉱業博物館 連携展

こう 鑛のきらめき

特別講演会

どなたでも聴講いただけます。
(入館・聴講共に無料／事前申込不要)

演題：『天然鉱石から生まれた岩絵の具』

講師 村上 裕二氏 (日本画家)



<プロフィール>
1964年、東京生まれ。東京藝術大学にて故・平山郁夫氏に師事。
平成9、11年日本美術院賞(大観賞)を受賞。その後出家し仏門に帰依する。
日本美術院同人。

4月21日(日) 13:00~

ワークショップ

「石から絵の具を作ってみよう!」

講師 新秋田県立美術館 学芸員
鉱業博物館 学芸員

4月27日(土) 13:00~

5月12日(日) 13:00~

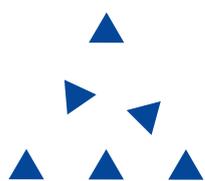
各回20名(材料費500円)

申込みは新秋田県立美術館まで

会場：新秋田県立美術館

秋田大学大学院工学資源学研究科 附属鉱業博物館 平成25年度企画展

平成25年4月3日(水)▶5月19日(日)



秋田県立美術館

AKITA MUSEUM OF ART

<問合せ・申込み先>

新秋田県立美術館

〒010-0001

秋田市中通1丁目4-2

Tel 018-853-8686

Fax 018-836-0877

開館時間

10時~18時(金・土は20時)



こう 鑛のきらめき

開催期間▶平成 25 年 4 月 3 日(水)▶5 月 19 日(日)

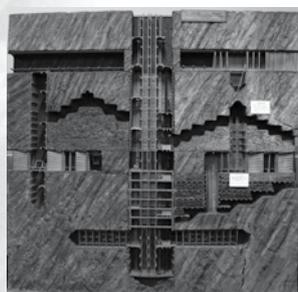
秋田大学大学院工学資源学研究科附属鉱業博物館は、秋田鉱山専門学校創立以来 100 年にわたる研究活動においてコレクションされた資源に関するさまざまな資料を展示・保管しています。新秋田県立美術館・秋田大学鉱業博物館連携展では、その中から色彩や造形の美しさ、面白さの観点から選りすぐった標本を展示します。

★ 鉱山絵巻

秋田県には、古くから、阿仁・尾去沢・院内をはじめとする国内有数の鉱山があり、多くの銅や銀が生産されてきました。鉱業博物館では、これらの鉱山の江戸期からの資料を所蔵しています。この阿仁鉱山の絵巻には、銅鉱石が採掘され、選鉱製錬を経て、生産出荷されるまでの様子が生き生きとした人物とともに描かれています。鉱業博物館では、これまで絵巻の長さからその一部しかお見せできませんでしたが、今回初めて全編を公開します。



▲阿仁鉱山銅山働方之図 (25×845cm)



▲坑内システム (フライベルグ模型)

これらの特別につくられた唯一無二の作品であり、その精緻に作られた構造は美しさも併せ持っています。

★ 鉱山関連の精密模型

鉱山設備を模型にして精密に再現することで、地下の状態や機械の内部構造など、通常見えないものや把握しにくいものも理解し易くなります。鉱業博物館が所蔵する多数の鉱山設備の模型コレクションの中には、近代化過渡期の技術を伝える歴史的価値を備えたもの

も多数あります。これらは特別につくられた唯一無二の作品であり、その精緻に作られた構造は美しさも併せ持っています。



▲マレラ

★ 化石・岩石

岩石や化石の多様な姿は、地球と生命が長い時間をかけて進化していったことを物語っています。カナダのバージェス頁岩から産出したマレラは、小粒ながらカンブリア紀の生命進化の大爆発を象徴する重要な化石です。

★ 鉱物・鉱石

鉱物は天然に産する物質で、規則正しい原子の配列と一定の化学組成を持ちます。同じ種類の鉱物でも、出来た場所によって色や形が様々なに変化します。有用な金属を豊富に含む鉱物は、鉱石として採掘されます。秋田にはかつて金属資源を採掘する鉱山がたくさんありました。地下から掘り出された鉱石は独特の輝きを放ちます。



▲輝安鉱

御案内

秋田大学大学院工学資源学研究科 附属鉱業博物館

〒010-8502 秋田県秋田市手形字大沢28-2

TEL 018-889-2461 FAX 018-889-2465 URL <http://www.mus.akita-u.ac.jp/>

- 開館時間：午前 9:00～午後 4:00 ■休館：年末年始（12月26日～翌年1月5日）
- 駐車場：約20台可 ※大型バス乗り入れ可
- バリアフリー：車いす2台、ベビーカー2台、エレベーター有、障がい者用トイレ有（2階）

